

日時 平成28年5月26日  
 時間 例会 19:00より  
 卓話 19:30より



例会卓話講師

公益財団法人 日本補助犬協会

代表理事 朴 善子 様

演 題

『2020年 東京オリンピック・パラリンピック

競技会に向けての日本補助犬の受入体制』

【講師プロフィール】

盲導犬・介助犬・聴導犬の訓練士及び指導員。

身体障害者補助犬法に定められた3種類の補助犬（盲導犬・介助犬・聴導犬）全ての訓練士及び指導員免許を持つ、国内唯一の存在。

現在も、現役で3種類の補助犬合同訓練（身体の不自由な方と犬とのクラス）を受け持っている。

- 1980年～ パピー・ファミリーとして盲導犬育成事業に参加。その後財団法人日本盲導犬協会に就職。
- 1990年～ 当時は行なわれていなかった、誉めて育てる陽性強化法を盲導犬の育成現場に定着させる為、欧米の盲導犬協会やドックシェルターを独学で視察・研修。「パピー・ファミリー向けしつけ教室」を国内で開始、仔犬の社会化を重視した育成方法を盲導犬育成現場に広めた。
- 1993年～ 盲導犬に向かない犬を介助犬候補犬とし、介助犬の育成事業に貢献した。
- 1999年 (元) 英国聴導犬協会副会長 ブルース・フォークル氏を招聘し、国内初「聴導犬セミナー」を開催するなど、身体障害者補助犬法施行前より聴導犬普及に尽力。
- 2003年 身体障害者補助犬法が施行されたのを機に、日本で初めて3種類の補助犬（盲導犬・介助犬・聴導犬）を育成する日本補助犬協会を設立。
- 2010年～ 日本で唯一、3種類の補助犬（盲導犬、介助犬、聴導犬）を育成及び認定できる指定法人[厚生労働省及び国家公安委員会]である公益財団法人日本補助犬協会の代表理事を務める。

主な経歴

- (元) 日本盲導犬協会神奈川訓練センター施設長
- (元) 日本財団「盲導犬に関する調査」調査委員会委員
- (元) 厚生労働省「介助犬の基礎的調査研究班」委員
- 平成17年～現在 人と動物との共生推進よこはま協議会委員
- 平成18年～現在 横浜市災害時動物救援連絡会委員
- 平成24年～現在 法務省「少年院における動物（犬）介在活動等検討会」委員
- 平成26年～現在 「2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたアクセシビリティ競技会」委員
- 内閣府・東京都オリンピック・パラリンピック組織委員会
- 平成28年～現在 ユニバーサルデザイン2020関係府省等連絡会議
- 心のバリアフリー分科会委員
- ロータリークラブでの卓話も多数講演中（西北・麴町・世田谷・渋谷・江戸川など）



東京御苑ロータリークラブ  
 例会日 毎週木曜日 時間 19:00～20:00  
 例会場 東京都新宿区西新宿3-2-9  
 ワシントンホテル TEL 03-3349-0011  
 事務局 東京都豊島区東池袋3-23-5-B1  
 TEL 03-6912-9737 FAX 03-6907-1187  
 E-mail gyoen@japancm.com